

一般質問通告内容

(令和5年定例会6月会議)

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
1	長谷川かおり (議席番号 12番)	<p>1. 地域共生社会の実現に向けて</p> <p>(1) 国は、市町村において地域住民の複合化・複雑化した支援ニーズに対応する包括的支援体制を整備するため、対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う重層的支援整備事業を実施するように定めています。本町での重層的な支援体制の整備について伺います。</p> <p>① 本町の現状の取組と検討されている今後の展開について</p> <p>② 包括的な支援体制を構築する「重層的支援体制整備事業」の町の取組について</p> <p>(2) 聴覚障がい者のオリンピックと呼ばれるデフリンピック大会が、2025年に日本で初めて開催されます。デフスポーツやデフアスリートとつながり、知ることで障がい者への理解を深め、誰もが安心して暮らせる共生社会の推進について伺います。</p> <p>① 聴覚障がいをはじめとして、障がい者がスポーツや芸術文化に取り組む環境や基盤整備について</p> <p>② デフリンピックムーブメントを利用した、共生社会の構築のための啓発活動について</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
1	長谷川かおり (議席番号 12番)	<p>2. 優しいまちづくりについて</p> <p>(1) 支え合い、助け合う地域社会の構築について</p> <p>① 男性トイレにサンタリーボックスを設置する考えについて伺います。</p> <p>② 高齢者などの外出支援を充実させる取組について伺います。</p> <p>(2) 観光振興における環境整備について</p> <p>① ポストコロナとなり、ウポポイを中心に観光客の入込数が伸びている中、誰でも分かりやすい案内表示が求められますが、町の取組について伺います。</p> <p>② 白老駅北周辺の環境整備における現状と課題について伺います。</p> <p>答弁を求める者 町長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
2	西田 祐子 (議席番号 5番)	<p>1. DX (Digital Transformation) 推進について</p> <p>(1) 役場業務のスピードアップ化について</p> <p>① 行政のデジタル化の現状と課題について</p> <p>② 書面・押印・対面など規制改革の進捗状況について</p> <p>③ コロナ禍や物価高騰での助成金や給付金等の手続の状況と課題について</p> <p>④ マイナンバーカード申請の進捗状況について</p> <p>⑤ 病院・消防のデジタル化整備方針の策定について</p> <p>⑥ 職員のデジタル人材育成の取組状況について</p> <p>⑦ テレワーク推進の課題と対策について</p> <p>⑧ 議案書や予算書等の各種書類のデジタル化について</p> <p>⑨ 町民への行政のPRについて</p> <p>(2) 民間や準公共分野について</p> <p>① 商工会・観光協会・社会福祉協議会等の関係団体の課題と対策について</p> <p>② 民間企業のデジタル化整備の課題と対策について</p> <p>③ 誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化に向けた格差解消対策について</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
2	西田 祐子 (議席番号 5番)	<p>2. 教育行政について</p> <p>(1) 豊かな心の育成について</p> <p>① 不登校児童・生徒の過去 10 年の推移と現状と課題について</p> <p>② 特別支援教育の児童・生徒の過去 10 年の推移と現状と課題について</p> <p>③ 児童・生徒の貧困の状況、過去 10 年間の人数と世帯の推移について</p> <p>④ ヤングケアラーの児童・生徒の把握状況について</p> <p>⑤ いじめ対策の現状と過去 10 年間の人数と世帯の推移について</p> <p>(2) 社会教育について</p> <p>① 社会教育関係団体の活動を結びつける具体的なコーディネート機能の充実について</p> <p>② 日本博など町内で展開されている芸術活動との連携について</p> <p>③ 町内スポーツ施設の有効活用と幅広い世代がスポーツに親しめる具体的な取組について</p> <p>④ 高齢者大学校舎移転の具体的な工程について</p> <p>答弁を求める者 教育長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
3	貳又 聖規 (議席番号 3番)	<p>1. 人口減少社会におけるまちづくりについて</p> <p>(1) 第2期白老町まち・ひと・しごと総合戦略の目指す将来人口(目標)の達成見込みと合計特殊出生率や社会動態の改善における現状と課題、庁内各部署での進行管理について伺います。</p> <p>(2) 戦略的な縮充による持続可能な都市づくりについて</p> <p>① 開院が令和6年5月から10月末に変更となった町立病院の建設について、3月15日開催の全員協議会の場で町長は「まずは価格交渉に臨み、改築事業費の折り合いをつけ、速やかに工事着手できるように進めるとともに引き続きスケジュール管理を徹底しながら新病院の開院に向けて全力で取り組む」と発言されました。資材高騰による建築費用の増大や予定される工事着手の時期が迫っており、限られた時間の中で今後、町民や議会に対して、いつまでに、どのように説明を行うのか伺います。</p> <p>② 令和4年定例会3月会議の一般質問において「令和5年度以降の基本設計及び実施設計に向けて、4年度には役場庁舎建設基本計画を策定し、複合化する施設、施設規模、建設場所、財源等を決定する予定」とされた役場庁舎建設に係る進捗状況について伺います。</p> <p>(3) 駅北「民間活力導入区域」及び旧給食センター跡地の活用策と進捗状況について伺います。</p> <p>(4) 総合戦略の「選ばれるまち・住み続けたいまち」を目指すための一つの方策として高校の魅力化が重要と考えるが、町の展望を伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
3	貳又 聖規 (議席番号 3番)	<p>2. 「住み慣れた地域で、町民がいつでも安心して医療が受けられるまち」について</p> <p>(1) 持続可能な町立病院の運営について</p> <p>① 町立病院の過去 10 年間の年度別収支及び医業収益の推移について伺います。</p> <p>② 会計年度任用職員の給料問題について、来年度の是正とした理由と地方公務員法第 24 条第 5 項の解釈を踏まえた町の見解を伺います。</p> <p>③ 産業医への 152 万円の時間外手当の誤支給については、返還すべきものであり、かつ理事者の責任の所在を明らかにすべきであるが、町の考えを伺います。</p> <p>④ 町内の在宅の訪問診療による「看取り」の状況と課題、その対策について町のを考えを伺います。</p> <p>⑤ 新病院開院に向けて、町民との協働のまちづくりの在り方として、分かりやすい経営情報と経営計画の共有並びに信頼回復による入院や通院の患者数の増加を目指した取組が重要であるが、町の見解を伺います。</p> <p>(2) 救急医療体制の充実について</p> <p>① 救急医療体制における現状と課題並びに救急患者受入れ件数の目標値の達成状況について伺います。</p> <p>② 救急出動の現場から見える病院の受け入れ態勢の課題を町はどのように捉えて、新病院の救急医療体制改善に努めるのか伺います。</p> <p>(3) 地域医療体制の充実について、人工透析患者の現状と通院等による送迎サービスの利用実態と課題、当事者や支える家族の切なる思いを町はどのように捉えているか伺います。</p> <p>(4) 介護老人保健施設きたこぶしについて</p> <p>① 虐待認定による介護報酬の影響額と令和 5 年度の介護老人保健施設特別会計予算の積算根拠としている一日平均入院患者数 19.01 名の実態及び今年度の赤字見込み額について伺います。</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
3	貳又 聖規 (議席番号 3番)	<p>② 町は、高齢者虐待防止法に基づく虐待の認定等を行っており、令和4年11月4日付、施設に対して、調査結果を通知しているが、公表できない理由を伺います。</p> <p>③ 新病院開院を控え、「真実」を町民や議会に公表した上で改善に取り組むことが、総合計画に掲げる「町民がいつでも安心して医療が受けられるまち」の実現につながるものである。まちの憲法「白老町自治基本条例」に基づき、情報公開すべきであるが、町の考えを伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
3	貳又 聖規 (議席番号 3番)	<p>3. 白老町人材育成基本方針と効率的な行政運営について</p> <p>(1) 総合的な人事諸制度の構築と運用における進捗状況として、自己申告制度の改善による適材適所の効果並びに社会人採用の再導入による実績と評価について伺います。</p> <p>(2) 能力開発（職員研修）制度の充実における進捗状況並びに実績と成果について伺います。</p> <p>(3) 北海道や市町村派遣による人事交流並びに民間企業のノウハウを学び得る人材育成の町の考えを伺います。</p> <p>(4) 町が目指す縦割りを打破する総合行政の在り方とゼロ予算による具体的な取組の考えを伺います。</p> <p>(5) 町民の利便性向上を図り、安定した質の高い公共サービスを提供するためには、限りある経営資源を効率的に活用し、行政手続きの簡素化など業務改革を進めることが重要である。情報化社会に対応した体制づくりの進捗と行政手続きにおける「認印全廃」「脱ハンコ」の取組についての町の考えを伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
4	大淵 紀夫 (議席番号 8番)	<p>1. 財政について</p> <p>(1) 令和4年度決算状況と特徴点について</p> <p>① 歳入における特徴と問題点について伺います。</p> <p>② 歳出における特徴と問題点について伺います。</p> <p>③ 歳入・歳出の決算状況と評価について伺います。</p> <p>④ 起債残高と基金残高の現状と方向性について伺います。</p> <p>(2) 令和5年度の現在までの収支状況について</p> <p>① 歳入・歳出での変化と今後の見通しについて伺います。</p> <p>② 6月補正予算の基本的な考えを伺います。</p> <p>③ 新病院建設費の財政変化について伺います。</p> <p>④ 町立病院及び介護老人保健施設きたこぶしの経営状況と問題点について伺います。</p> <p>(3) 新町長の財政における政治姿勢と具体的な政策実現の方向性について伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
4	<p>大淵 紀夫</p> <p>(議席番号 8番)</p>	<p>2. 白老地区以外の地域振興策について</p> <p>(1) 第6次白老町総合計画、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略、白老町地域コミュニティ基本指針を見ても具体的な社台、萩野、北吉原、竹浦、虎杖浜の振興策が読み取れないが、町の考えを伺います。</p> <p>(2) 公共施設の集約化により字別地域の衰退が人口、少子化、商店、活気等々に表面化しているように思えるが、現状の押さえと方向性について伺います。</p> <p>(3) 竹浦を例に挙げると保育園、中学校、歯科、役場出張所がなく、商店はコンビニ1店舗である。その状況を捉えて、生活維持と並行した振興策の考えを伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>